

2008年12月7日

[ルート] 駐車場⇄反射板⇄東岳三角点
 [参加者名] CL T,TSUSHIMA 他9名
 [コースタイム] 合浦公園駐車場 8:30 → 東岳駐車場発 9:00 → 展望所 9:45 → 分岐 10:35 → 反射板 11:30(昼食)~11:55 → 展望所 12:25 → 駐車場着12:50

[登山口までのアプローチ、登山口の様子]

合浦駐車場からY.N、M.Kさんの車2台で宮田口から入る。昨日降った雪も支障にならず東岳の駐車場まで入ることが出来たので、途中から歩くことなく随分助かった。駐車場の簡易トイレは撤去されていた。

[山行記録]

貸切状態の駐車場で身支度をし、かんじき持参の人はザックにくくりつけて初冬の山行出発です。歩き始めは雪も少なく楽でしたが進むに従って歩みがにぶくなる。右手の採石場跡も樹林も、周り一面が白一色の雪化粧で見惚れてしまう。展望台を通過するとまもなくレンガ造りの壊れた建物が見えてくる。(火薬貯蔵庫だったそうです) 雪に隠れた階段や木の根に足を捕られそうになりながらの上りも沢からの水音が心地よく疲れが和む。が、やがて水音も聞こえない。

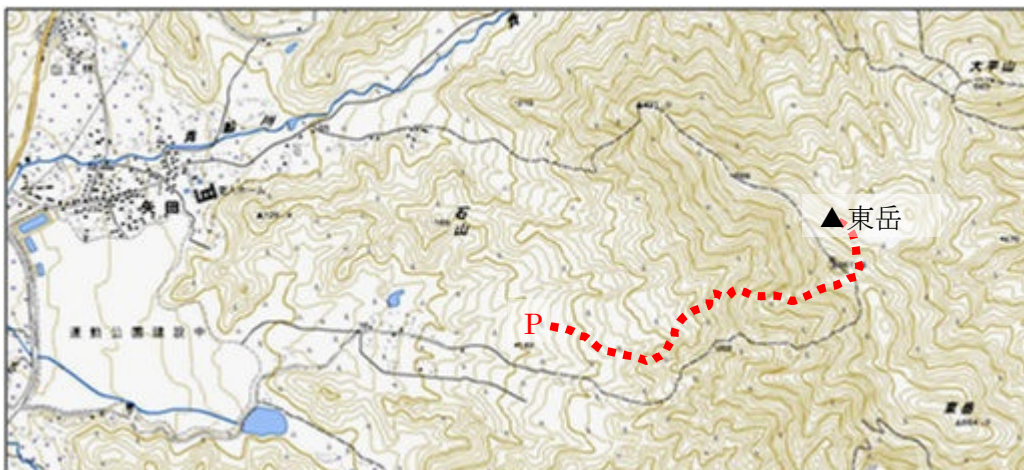
雪も深くなりジグザグの急登も続くが、木についている赤ペンキの目印が非常に有難く思う。途中衣類の調節などで三度ほど小休止して平坦な視界の開けた分岐に到着。ますます雪が深く50cm以上はあるので持参のかんじきをつけて一等三角点のある頂上を目指す。11月5日につけた目印のピンクのリボンもどこかにかくれんぼ。大きな木も行方不明。時間の関係もあり無理せずに引き返すことに決定。その後、無線反射版のあった山頂から陸奥湾などの展望を楽しむ。反射板があった時はワイヤーが版にぶつかる音でドキッとしたこともあったが目標物がないと馴染みがあったのでさびしさを感じる。

反射板跡から少し下った広めの場所で昼食とする。風がないのがなによりで風があれば寒くてごはんもそこそこになってしまう。食後、かんじきをつけたまま下山。かんじきをひっかけないように足元も自然に慎重になる。登りの時に素通りした展望所で景色を堪能する。採石場跡は上から降りてきたガスで一瞬に幻想的な美しさに変わり別世界に迷い混んだような気になる。

初冬の東岳を天気にも恵まれて堪能でき満足した山行でした。昨夜の望年会の熱気と余韻に負けたのか、飲まない酒に酔ったのか、デジカメを忘れてしまい後悔しても後のまつり。御免なさいの一言です。下山後、今朝の約束のケーキとコーヒーの店でのんびりとくつろぎ、温泉組と家路組に解散。

率先して先頭を歩いてくれた方、リーダー、サブリーダーご苦労様でした。

報告 T.AKIMOTO



2009年12月6日

- [ルート] 浅虫公園入口→馬場山→高森山→煤川苑地
 [参加者名] CL T.TSUSHIMA 他 10名
 [コースタイム] 道の駅浅虫P8:30集合.出発→浅虫公園入口8:35→赤松巨樹入口9:00～9:08→赤松巨樹入口9:10→馬場山中継所9:23～9:31→高森山登山道合流点9:55～10:00→山頂10:23～10:30→高森山登山口11:15→煤川苑地入口11:20→浅虫道の駅11:50～13:00 (昼食後解散)

[山行記録]

天気予報通り小雨のばらつく中、登山道の確認、点検のためのH.Nさんと公園入り口まで同行。公園入り口でH.Nさんと別れ、石段を登って赤松巨樹入口へとあゆみ始める。眼下には温泉街がみわたせる。尾根道へ出ると両側の木々はすっかり葉を落として左側に陸奥湾、右側に山並みが見え、見通しが良い。30分程で巨樹入口に到着。せっかくだから巨樹に挨拶に立ち寄る。巨樹入口まで戻り登山道を下った所で煤川口から入山したH.Nさんと合流。馬場山中継所への取りつきは急登で息を切らしながら登る。きつい登りではあるが、下りには使いたくないとの声も。9:23中継所着。平屋建物の屋上にアンテナが建っていた。雨も少し強くなり、一度脱いだ雨具を再び着用したり、衣類の調整をしたり、水分補給したり等で小休止。昨夜の望年会での酒量が影響してか、ペースが上がらない仲間も見受けられた。この後さらにアップダウンを繰り返しながら合流点を目指す。一本道で迷うことはないが熊



が出没すると言う話もある。やがて30分弱で合流点、境界98と高森山山頂まで0.83kmの標識があった。水分補給等で小休止をとる。ここから山頂は近い。前方がやや開けて明るくなりT.T CLが高森山初登山のF.Tさんにお先にどうぞと声をかけて一番乗り。少し驚いた様子のF.Tさんでした。高森山山頂10:23～10:30雨足が強くなり風も出てきて立ち止っていると寒い。小さな祠に手を合わせるのもそこそこに記念写真に収まり下山となる。出発時は比較的暖かかったが下山後間もなくガスが出てきて気温も下がってきているようだ。風も相変わらず強くふきつけてくる。10分位

下った所でH.Nさんがツエルト内で待機していた。(後で聞いた話では数日前から体調が良くなかったとのことでした。)雨も本降りとなり転倒に注意しながら11:15登山口に到着。昼食はあさむし道の駅と言うことになり、煤川口経由でゆうさ浅虫に到着。11:50～13:00 2階のフリースペースにて昼食後解散となる。

反省と教訓 私にとっては今回の公園入口～馬場山のコースは初めてでしたのでとても新鮮な感じで歩けました。次回は花の咲く季節に歩いてみたいと思っています。雪に備えての軽アイゼンは不要でしたがストックは役にたちました。

報告 E.FUKUI